



2019年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2019年8月14日

上場会社名 日本エアーテック株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6291 URL <http://www.airtech.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 平沢 真也
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 川又 亨 TEL 03 (3872) 9192
 四半期報告書提出予定日 2019年8月14日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年12月期第2四半期の業績 (2019年1月1日～2019年6月30日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年12月期第2四半期	4,974	7.6	237	110.3	377	44.2	284	49.8
2018年12月期第2四半期	4,623	9.1	113	△40.1	261	△17.5	189	△17.7

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年12月期第2四半期	31.77	-
2018年12月期第2四半期	21.28	21.22

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年12月期第2四半期	14,852	9,974	66.7	1,107.84
2018年12月期	14,821	9,857	66.1	1,096.10

(参考) 自己資本 2019年12月期第2四半期 9,905百万円 2018年12月期 9,800百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年12月期	-	0.00	-	20.00	20.00
2019年12月期	-	0.00	-	-	-
2019年12月期(予想)	-	-	-	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2019年12月期の業績予想 (2019年1月1日～2019年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,300	1.1	450	5.3	600	2.4	416	1.4	46.62

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年12月期 2 Q	9,095,500株	2018年12月期	9,095,500株
② 期末自己株式数	2019年12月期 2 Q	154,655株	2018年12月期	154,655株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年12月期 2 Q	8,940,845株	2018年12月期 2 Q	8,911,216株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断される一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (4) 業績予想」をご覧ください。

(日付の表示方法の変更)

「2019年12月期 第1四半期決算短信」より日付の表示方法を和暦表示から西暦表示に変更しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績	2
(2) 財政状態	2
(3) キャッシュ・フローの状況	3
(4) 業績予想	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第2四半期累計期間	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績

当第2四半期累計期間における我が国経済は、米中貿易摩擦、中東問題、日韓関係の悪化等、先行きが不透明であり、5G、IoT、AI、自動車の自動運転、データセンター等の一部分野で設備投資に抑制が見られます。

当社における事業環境は電子工業分野、バイオロジカル分野において、前年の受注残などもあり比較的堅調に推移致しました。その主な業種は、国内外における有機EL、車載電子機器の部品製造、再生医療、製薬工業及び食品工業等です。

このような状況の下「10型安全キャビネット」等他社にない特徴を有する製品の開発を行い、営業面では全国の営業所で当社製品の説明会を実施し、各種展示会へ出展する等、販売強化に努めてまいりました。

製品別の販売状況は、前年同期比で「クリーンルーム」「エアーシャワー」「クリーンブース」「エアーカーテン」「無塵クリーニング」は増加し、「フィルターユニット」「サーマルクリーンチャンパー」「安全キャビネット」は減少しました。

収益面におきましては、大口案件の原価低減、標準品の拡販及び基幹部品の内製化等を実施した結果、前年同期比で増収増益となりました。

以上の結果、当第2四半期累計期間の業績は、売上高49億74百万円(前年同期比7.6%増)、営業利益2億37百万円(同110.3%増)、経常利益3億77百万円(同44.2%増)、四半期純利益2億84百万円(同49.8%増)となりました。

(2) 財政状態

当第2四半期会計期間末における総資産は148億52百万円と前事業年度末に比べ30百万円(0.2%)の増加となりました。

当第2四半期会計期間末における資産、負債及び純資産の状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(資産)

流動資産は115億77百万円であり、前事業年度末に比べ65百万円(0.6%)の減少となりました。主な要因は、商品及び製品、仕掛品、原材料及び貯蔵品は4億6百万円増加しましたが、受取手形及び売掛金が4億60百万円減少したことによるものです。

固定資産は32億74百万円であり、前事業年度末に比べ95百万円(3.0%)の増加となりました。主な要因は、繰延税金資産77百万円を流動から固定へ振替したことによるものです。

(負債)

当第2四半期会計期間末における負債は48億77百万円であり、前事業年度末に比べ86百万円(1.7%)の減少となりました。

流動負債は39億29百万円であり、前事業年度末に比べ51百万円(1.3%)の減少となりました。主な要因は、支払手形及び買掛金が2億95百万円減少したことによるものです。

固定負債は9億48百万円であり、前事業年度末に比べ35百万円(3.6%)の減少となりました。主な要因は長期借入金の返済が20百万円あったことによるものです。

(純資産)

純資産は99億74百万円であり、前事業年度末に比べ1億16百万円(1.2%)の増加となりました。主な要因は、配当金として1億78百万円を支出したものの、四半期純利益2億84百万円を計上したことによるものです。

(3) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の残高は、前事業年度末に比べ2億11百万円減少し、43億99百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間の営業活動において獲得した資金は、79百万円(前年同期比1億45百万円の収入減)となりました。これは主に、法人税等の支払1億42百万円の減少があったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間の投資活動において使用した資金は、78百万円(同30百万円の支出増)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出39百万円があったことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間の財務活動において使用した資金は、2億5百万円(同29百万円の支出減)となりました。これは主に、配当金の支払額1億78百万円があったことによるものです。

(4) 業績予想

2019年12月期の業績予想につきましては、現時点では2019年2月15日に発表した内容に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2018年12月31日)	当第2四半期会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,236,741	5,025,003
受取手形及び売掛金	3,956,034	3,495,698
電子記録債権	802,244	1,031,698
有価証券	476	466
商品及び製品	531,301	755,655
仕掛品	734,903	901,897
原材料及び貯蔵品	293,701	309,157
その他	88,304	58,811
貸倒引当金	△700	△663
流動資産合計	11,643,007	11,577,725
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,831,317	1,831,317
その他	909,019	907,886
有形固定資産合計	2,740,337	2,739,204
無形固定資産		
	57,116	78,112
投資その他の資産		
その他	384,913	459,997
貸倒引当金	△3,505	△2,917
投資その他の資産合計	381,408	457,079
固定資産合計	3,178,862	3,274,395
資産合計	14,821,869	14,852,120
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,235,051	939,548
電子記録債務	1,503,754	1,861,858
短期借入金	300,000	300,000
1年内返済予定の長期借入金	41,412	41,412
未払法人税等	51,900	118,453
製品保証引当金	29,675	26,451
賞与引当金	85,476	86,302
受注損失引当金	891	1,195
その他	732,810	554,741
流動負債合計	3,980,972	3,929,964
固定負債		
社債	100,000	100,000
長期借入金	95,197	74,491
退職給付引当金	762,801	747,414
その他	25,510	26,116
固定負債合計	983,509	948,021
負債合計	4,964,481	4,877,985

(単位:千円)

	前事業年度 (2018年12月31日)	当第2四半期会計期間 (2019年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,517,053	1,517,053
資本剰余金	1,524,463	1,524,463
利益剰余金	6,848,469	6,953,726
自己株式	△101,790	△101,790
株主資本合計	9,788,194	9,893,451
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	11,836	11,579
評価・換算差額等合計	11,836	11,579
新株予約権	57,356	69,104
純資産合計	9,857,387	9,974,135
負債純資産合計	14,821,869	14,852,120

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年6月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)
売上高	4,623,123	4,974,518
売上原価	3,659,131	3,881,460
売上総利益	963,991	1,093,057
販売費及び一般管理費		
運賃及び荷造費	162,531	162,687
役員報酬	55,049	53,504
給料	249,224	254,601
貸倒引当金繰入額	1,092	△36
賞与引当金繰入額	23,401	23,600
退職給付費用	18,612	31,035
製品保証引当金繰入額	△6,198	△3,224
その他	347,218	333,141
販売費及び一般管理費合計	850,931	855,310
営業利益	113,059	237,747
営業外収益		
受取利息	467	755
受取配当金	144,207	138,099
その他	10,946	10,900
営業外収益合計	155,622	149,755
営業外費用		
支払利息	1,256	1,153
社債発行費	2,509	—
為替差損	3,342	8,592
その他	0	658
営業外費用合計	7,108	10,405
経常利益	261,573	377,098
税引前四半期純利益	261,573	377,098
法人税、住民税及び事業税	58,006	92,594
法人税等調整額	13,919	429
法人税等合計	71,925	93,024
四半期純利益	189,647	284,073

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年6月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	261,573	377,098
減価償却費	46,859	51,906
貸倒引当金の増減額(△は減少)	27	△624
賞与引当金の増減額(△は減少)	△1,363	826
退職給付引当金の増減額(△は減少)	9,073	△15,387
受注損失引当金の増減額(△は減少)	2,643	304
受取利息及び受取配当金	△144,672	△138,855
支払利息	1,072	1,153
売上債権の増減額(△は増加)	913,416	230,881
たな卸資産の増減額(△は増加)	△487,487	△406,802
仕入債務の増減額(△は減少)	59,586	62,601
その他	△407,886	△150,433
小計	252,845	12,667
利息及び配当金の受取額	144,669	96,350
利息の支払額	△1,184	△1,242
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△171,005	△28,061
営業活動によるキャッシュ・フロー	225,325	79,714
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△268,083	△268,106
定期預金の払戻による収入	268,062	268,085
有形固定資産の取得による支出	△17,427	△39,654
その他	△29,924	△38,382
投資活動によるキャッシュ・フロー	△47,372	△78,057
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	300,000	300,000
短期借入金の返済による支出	△350,000	△300,000
長期借入金の返済による支出	△20,706	△20,706
社債の発行による収入	97,289	—
社債の償還による支出	△100,000	—
配当金の支払額	△177,582	△178,956
株式の発行による収入	21,893	—
その他	△5,579	△5,761
財務活動によるキャッシュ・フロー	△234,685	△205,424
現金及び現金同等物に係る換算差額	△3,510	△8,001
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△60,243	△211,768
現金及び現金同等物の期首残高	5,050,212	4,611,581
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,989,969	4,399,813

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を第1四半期会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。